



徳成寺 寺ともかわら版 第161号 2020年5月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

先月16日に、新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言が全国に
発出され、5/3に予定していた第160回目の寺ともサービスも

中止致しました。この程、別紙の通り2007年より毎月続いた寺とも
サービスを一旦お休み致します。一体いつまで続くのかとも思いましたが、

こういう形で一区切りを迎えるとは夢にも思いませんでした。しかし

寺ともかわら版は、新コーナーを充実して今後も毎月発行して参ります。

新型ウィルスの出現で、お互いに距離を取るのは大事ですが、これまでの
関係性の分断になってはいけません。私たちの心にウィルスを侵入させ

るのではなく、むしろより一層つながることで乗り越えて参りましょう。

発行責任者
住職
大山健児
坊主
大山ひとみ



大山超世の耳を澄ませば

いつもお世話になっています。長男です。

自粛生活は非常に息苦しいですね。春なのに寒い日が続き、気軽に歩けなくな
って厳しさを感じております。

先月は以前からお知らせしているオンライン読経の本格的な運用や実施に向
けたテスト配信、終活セミナーで講師をするということで5年ぶりにパワーポ
イントを作る等、いつものお寺の仕事よりも更にパソコンと向き合う時間が増え
ました。法務の合間にやっていたことに全力を傾けられるということはある意味
で贅沢な時間なのかもしれません。皆様も大変な時期であるとは思いますが、コ
ロナ禍を機会に先延ばしにしていたお家の片付けや撮りためていたドラマの録
画を一气観とか、まとまった時間が取れないとできないことにチャレンジしてみ
ると生活に潤いが出てくると思います。押し入れの片づけやデジタルデータの整
理、是非試してみてください。写真は今回作ったパワーポイントの一部です。
弟のペルー土産、ポンチョを着てみました。

